

2020年7月12日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第63巻第14号(通算3191号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

神様が創られたすべての命を
大切に^{きょうかい}する教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)



部落解放祈りの日 (聖霊降臨節 第7主日) 礼拝

奏楽

さん

前奏 黙禱

招きの詞 イザヤ書 61章 1-2節

賛美歌 453番「何ひとつ持たないで」(1節のみ) (© JASRAC)

お祈り① (3頁をご参照ください) みんな

賛美歌 563番「ここに私はいます」(1節のみ) (© JASRAC)

聖書 使徒言行録 9章 36-43節

メッセージ 「光は一隅より、力は一人より」 牛田 匡 牧師

お祈り② (4頁をご参照ください) みんな

賛美歌 393番「ころを一つに」(4節のみ) (©教団讚美歌改訂委員会)

主の祈り (5頁をご参照ください)

献金 (*) 21-65-1番「今そなえる」

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」 (©JASRAC)

祝福 牛田 匡 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

報告 (8頁をご参照ください)

《礼拝は自由席です。おとなりの方との間隔をあけて、席にお座りになっ

たままで礼拝にご参加ください》

《礼拝中、インターネットで中継配信を行っています》

* 「献金」は参加費ではございません。受付に献金箱がございます。

ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 イザヤ書 61章 1-2節

¹ 苦しむ人に良い知らせを伝えるため
主が私を遣わされた。
心の打ち砕かれた人を包み
捕らわれ人に自由を
つながれている人に解放を告げるために。
² 主の恵みの年と
私たちの神の報復の日とを告げ
すべての嘆く人を慰めるために。



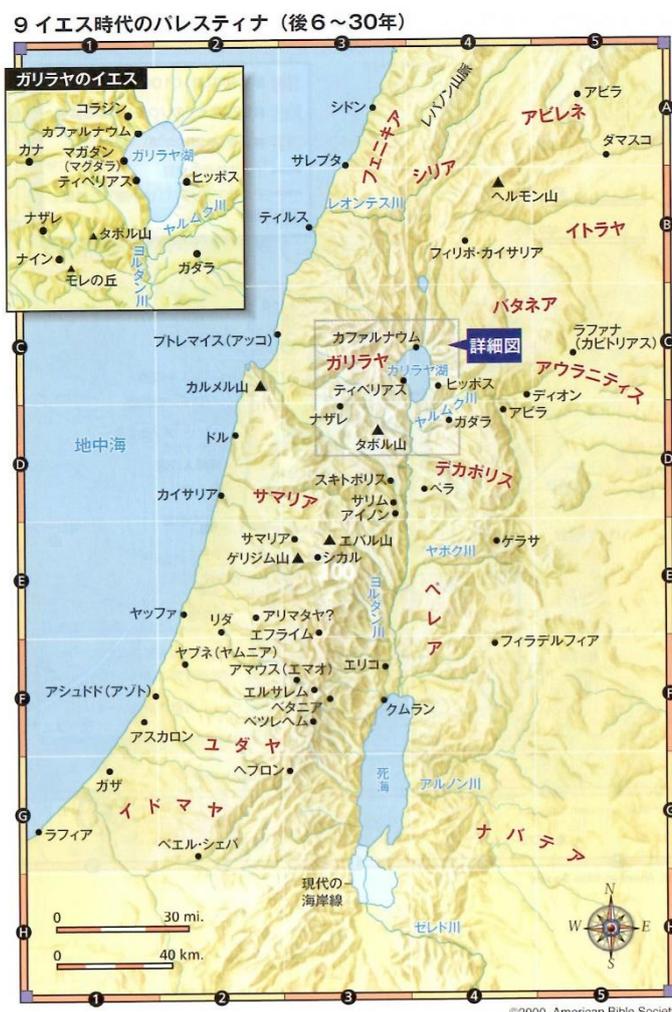
聖書 使徒言行録 9章 36-43節

³⁶ ヤッフアにタビタ——訳すと^aドルカス——と言う女の弟子がいた。数々の善い行いや施しをしていた人であった。³⁷ ところが、その頃病気になって死んだので、人々は遺体を清めて階上の部屋に安置した。³⁸ リダはヤッフアに近かったので、弟子たちはペトロがリダにしていると聞いて、二人の人を送り、「どうか、私たちのところへ来てください」と頼んだ。³⁹ ペトロはそこをたつて、一緒に出かけた。

ペトロが到着すると、人々は階上の部屋に案内した。やもめたちは皆そばに寄って来て、泣きながら、ドルカスと一緒に作った数々の下着や上着を見せた。⁴⁰ ペトロが皆を外に出し、ひざまずいて祈り、遺体に向かって、「タビタ、起きなさい」と言うと、彼女は目を開き、ペトロを見て起き上がった。⁴¹ ペトロは彼女に手を貸して立たせた。そして、聖なる者たちとやもめたちを呼び、生き返ったタビタを見せた。⁴² このことはヤッフア中に知れ渡り、多くの人が主を信じた。

⁴³ ペトロはしばらくの間、ヤッフアで皮なめし職人のシモンと言う人の家に滞在した。

(脚注 a : 「ガゼル」の意)



2020年7月12日 「部落解放祈りの日」お祈り（交唱）

（釜ヶ崎・ふるさとの家「労働者のミサ」より抜粋・改変）



【お祈り①】

牧師 みなさん、しばらく心を静め、自分を見つめましょう。【回心の祈り】
言葉で、態度で、周りの人の心を傷つけはしなかったでしょうか？

面倒を避けたくて、周りの人の苦しみから目を背けることはしなかった
たでしょうか？ 心がいら立つ時、気持ち^{めい}が滅入る時、自分自身とた
たかう努力をしたたでしょうか？

気がかりなまま残っていることがあったら、心をあらたにして、その
人たちと神様に赦しを願ひましょう。

牧師 神様、私の^{あやま}過^{ゆる}ちを赦してください。

【あわれみの賛歌】

みんな 神様、私の^{あやま}過^{ゆる}ちを赦してください。

牧師 神様、力を与えてください。

みんな 神様、力を与えてください。

牧師 天にみなぎる神の栄光は

【栄光の賛歌】

みんな 地の低いところ、貧しさと^{たたか}闘^{かがや}う人々から輝き出る。

痛みを知る人たちこそ、世に平和をもたらす者。

父である神様、私たちはあなたをたたえ、あなたに感謝します。

低みから立つ者と、共に働かれる方（キリスト）

あなたこそ「世の罪」、抑^{よくあつ}圧と差別^とを取り除く神。

あなたは、私の苦^{さび}しみ、寂^{くや}しさ、不安、悔^{いか}しさ、怒りを、

身をもって知っておられる方。

私たちに、勇気を与えてください。

痛みを知る人たちを立ち上がらせてくださるあなたこそ、

聖なる方、力ある方、本当の神。

あなたは、万物を御自身と一体のものにして、聖^{せい}霊^{れい}と共に、

父のもとに向かっておられます。

アーメン。

牧師

祈りましょう。

【集会祈願】

世の低みから万物を^{すべて}支えておられる神様、
人間となられたあなたの^{ひと}独り子^ごによって、私たちはみんな「神の子ども」
にして頂いています。

どうか私たちの罪を赦し、人の痛みに対する^{びんかん}敏感な心と解放（正義）を
目指す勇気と、平和のために働く力を与えてください。

聖霊と共に、神の独り子、主イエス・キリストと一つになって、お願い
いたします。

みんな アーメン。

【賛美歌】 563 番「ここに私はいます」（1 節のみ）

【聖書朗読】 聖書の言葉を聞きましょう。いつも世の低みから、みんなの救いと解放のために働いておられる、神様の呼びかけです。（使徒言行録 9 章 36－43 節）

【メッセージ】「光は一隅より、力は一人より」牧師

【お祈り②】

牧師 私たちの信仰を確認しましょう。

【信仰の確認】

みんな 私は、天地を創り支えておられる神が、私たちみんなの父となってくださ
ったことを信じます。

私は、^{まず}貧しいマリアから生まれたイエスが、神の子であり、私たちみんな
の救いと解放のために、差別と苦しみの内に死んで^{ほうむ}葬られ、死者の中か
ら復活して、みんなに命を満たし、父と共に今も働いておられることを信
じます。

私は父と子に^か交わされる命の聖霊が、いつも世の低みから働かれること
を信じます。

私は人種や^{こくせき}国籍、宗教や思想の^{かべ}壁を越えて、世の小さくされている者と
^{れんたい}連帯する集い(教会)を信じ、痛みを共感してそれぞれの場で共に歩む人々
が、同じ命と力を共有することを信じます。

低みから見直して自分をあらためる者には、必ず罪の赦しがあること、
人には永遠の命があり、私たちも体をもって復活することを信じます。

アーメン。

牧師 キリストは、私たちのために死んで復活され、 【とりなしの祈り】
死に^{はば}阻まれない命を備えてくださいました。私たちは今、
キリストと一体につながった者として、改めてこの体を^{ささ}捧げます。
神の子キリストにつながった世界のみんなが、^{まず}貧しさの中にある人々と
進んで連帯し、その人たちの苦しみと痛み、喜びと豊かさをも分かち合い、
聖霊によって、みんなが一つとなりますように。

みんな 世界に広がる^{しよ}諸教会が、世の小さくされた人たちの^{しぎ}視座によって、
「解放と平和と喜び」の神の国をもたらしものとなりますように。

牧師 また、弟子たちを始め、小さくされている者に約束された永遠の命を、共
に連帯する人たち、^{ゆた}委ねられた地位と力、時間やお金を、小さくされている
者たちの^{がわ}側に立って用いる人たちにも分け与えてください。

みんな 弱く、小さくされ、孤独の内に世を去った人たちのために祈ります。
誰も^{みと}看取る者もなく、路上で、公園で、^{かせんじき}河川敷で、ドヤで、^{ふところ}貧しいアパ
ート、^{しせつ}病院や施設で、息を引き取った人々を、^{むか}神様、あなたの^{むか}懐に
迎え入れてください。

牧師 ^ひ引き裂かれた家族への^{かさ}負い目と、^{かこく}過酷な労働と、^{せけん}世間の差別の痛みの中で
生涯を送り、^{こどく}孤独の死を迎えた人たちは、神の子の^{じゅなん}受難と死を、わが身に
引き受けました。どうか、その方々が神の子の^{ふっかつ}復活にもあずかり、解放の
喜びと安らぎを得て、地上の人たちを支える者となりますように。

みんな また、世を去った全ての人たちのために祈ります。

貧しさと差別で死に追いやられた世界中の人たち、戦争や暴力、死刑によ
って殺された人たち、事故や病気で命を失った人たち、私たちの亡くなっ
た家族や友人たちも、世を去ったみんなが、全ての苦しみから解放され、
あなたのもとで平和に^{いこ}憩うことができますように。

牧師 キリストにつながり、キリストと共に、キリストの力で

みんな 聖霊に支えられて、神様、私たちはあなたに感謝します。アーメン。

【賛美歌】 393 番「こころを一つに」（4 節のみ）

【主の祈り】

牧師 世界中の^{よくあつ}抑圧されている貧しい人たち、低みから立つ人々の願いに合わせ
て、「主の祈り」をささげましょう。

みんな 天におられる私たちの父よ。

牧師 空の彼方^{かなた}ではなく、万物を支える見えない世界「天」において、人の世の低みから働かれる、私たちの父である神様。(詩 131、139)

みんな 御名^{みな}が聖^{せい}とされますように。(出 3:14、フィリ 2:11)

牧師 世の小さくされている者と共に働くあなたを、みんなが聖なる方と認めますように。(マタイ 25:45、28:20)

みんな 御国^{みくに}が来ますように。

牧師 御国とは、「解放と平和と喜び」の世界です。(ロマ 14:17)
私たちが、不足を分かち合うだけでなく、抑圧された人たちの解放を目指して助け合い、神と人を大切に作る社会をつくっていきましょう。

みんな 御心^{みこころ}がおこなわれますように。

牧師 御心、それは世の小さくされている者が優先^{ゆうせん}されること。低みから立つ人たちが勇気をもって自分を表わし、連帯^{れんたい}する仲間と共に歩みを起こせますように。(マタイ 18:12-14、10:40-42、25:40)

みんな 天におけるように、地の上にも。

牧師 「死んで天国に行けば……」という我慢^{がまん}と逃げの姿勢^{しせい}を捨て、天国に期待^{きたい}することをこの地上にも実現する努力を続けさせてください。

みんな 私たちの日々の糧^{ひごと}を今日もお与えください。

牧師 あわれみや施^{ほどこ}しによってではなく、自分で食べて行けるように、今日の仕事を得させてください。(マタイ 25:35、II テサロニケ 3:7-10)
働けなくなった時には、正当に福祉が適用^{てきよう}されますように。

みんな 私たちの借^かりを赦^{ゆる}してください。

牧師 私たちも自分に借りのある人を赦しています。私たちは家族や知人、そしてあなたに、大きな借りをつくったかもしれません。どうか私たちの借りも赦してください。

みんな 私たちを試^{こころ}みに遭^あわせず、抑圧^{よくあつ}するもの(悪)から解放してください。

牧師 低みから立つ人たちを「抑圧するもの」。それは、立場の弱い者を差別する世間の仕組みと、世間に合わせて、自分を卑下^{ひげ}してしまう自分自身。「力は弱っている時にこそ発揮される」(II コリント 12:9)、この言葉を信じて、私たちも抑圧するものと対決し、みんなが解放されますように。

みんな アーメン

《先週のメッセージより》7月5日 聖霊降臨節 第6主日礼拝

メッセージ「その怒りは正しいですか？」より

牛田 匡 牧師

聖書：ヨナ書 3章10節 - 4章11節

『ヨナ書』の全体を眺めてみると、全人類を救うことを望まれる神と、それとは逆に自分中心でしか物事を考えないヨナとが、対照的に描かれている物語であるように感じます。神に向かって怒る自分勝手な預言者……、それはヨナの個人的な性格の問題だったのでしょうか。

彼が遣わされたニネベという町は、紀元前8世紀頃に地中海世界を広く支配したアッシリア帝国の首都でした。古代イスラエルの人たちにとっては、自分たちの国土や民を奪った憎き敵だったわけです。そこに行って「悪の道を離れるように伝えなさい」と命じられても、当然行きたくなかったでしょうし、むしろ「さっさと滅んでほしい」というのが彼の思いだったでしょう。ですから、ヨナは「神の命令に従わず、神に対して怒った預言者」という以前に、彼もまた古代社会において暴力によって傷つけられていた被害者の一人でした。だからこそ彼は「恵みに満ち、憐れみ深い神であり、怒るに遅く、慈しみに富み、災いを下そうとしても思い直される方」である神の民族を超えた赦しと救いという判断を、素直に受け入れることができず、怒ったのだらうと考えられます。

ここで「あなたの怒りは正しいか」と書かれているヘブライ語は、「その怒りは良いことか」「ふさわしいことか」とも言い換えられます。怒ることが悪いのではなく、その怒りは適切なのか、何に対して怒っているのか、何を目指しているのか、ということが大切なのでしょう。イエス様もまた、然るべき時には怒る方でした。相手の言動が自分の中の傷に反応して、反射的に怒り、相手に暴力を振るうのではなく、むしろ^{しいた}虐げられている人たちの解放のために、抑圧する側に対して抵抗の声を上げること、連帯と協働の手を伸ばすことこそ、今必要とされていることなのではないかと思えます。

一昨日から九州地方では記録的大雨が続き、河川が氾濫していますし、コロナも再び感染者数が増加しています。様々な災害が立て続けに起こっているにも拘らず、社会では目の前の「命を守る」ことよりも、一部の人たちの面子と利権を守ることが優先されています。そのように今もなお暴力が振るわれ続けている現代ですが、そこにも神の国は来ています。様々な暴力の被害者である私たち自身が、まず癒されることを必要としています。そして私たち自身が不適切な怒りから解放されて、隣人たちのために、この手足を用いて行けるように変えられることを祈り求めつつ、今日もここから歩み出して行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (7月5日)

礼拝出席 大人9名 献金 9,000円

さんが初めて来会して下さいました。感謝

◎次週 2020年7月19日(日) 聖霊降臨節第8主日礼拝

招きの詞 詩編 96章 1-3節

聖書 ヨハネによる福音書 5章 24節-30節

メッセージ「死から命へ」水谷憲牧師

賛美歌 21-206番 21-145番 21-360番

奏楽 さん

礼拝をインターネットで中継配信いたします。

中継はホームページにて10時半頃よりご視聴いただけます。



◎ お知らせ

- ・本日、礼拝後のお茶の時間の後に、「聖書を読む会」を行います。テキストは『創世記』22章で、コピーを配布いたします。お時間の許す方はどなたでもご参加ください。
- ・先週行われた「教会を考える会(役員会)」にて、これまで当番制にしていた礼拝の司式者をなしにして、聖書朗読、開会のお祈り、献金感謝のお祈りは、当日に出席された方々の中からお願いする形でやってみようということになりました。
- ・教会堂に皆が集まる形での礼拝を再開していますが、今後も継続してウイルス対策が必要です。そのために、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。また咳・発熱・味覚異常・倦怠感・風邪症状のある方や、新型コロナウイルス感染者と接触された方は、ご自宅でお休み頂き、お祈りをもってお過ごしください。なおご入り用の方には教会の『聖書』と『讃美歌』を貸し出しいたしますので、ご遠慮なさらず、どうぞお持ち帰りください。今後も皆で集まる形の礼拝の休止など、状況が変わり次第、ウェブサイト、Facebook、LINE公式アカウント等を通してお知らせいたします。
- ・九州地方を始め全国各地で豪雨被害が出ています。それらの被災地支援をしている諸団体の活動について、報告をお知らせしています。またそのための緊急支援献金を、教会の礼拝献金とは別に募っています。どうぞよろしく願いいたします。
- ・毎年8月に行われている「部落解放青年ゼミナール」(日本キリスト教団部落解放センター主催)ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止のために、残念ながら中止となりました。
- ・2月に報告会を行った会津放射能情報センターより、「第3回『子ども脱被ばく裁判』への公正な審議と判決を求める署名」が届いています。提訴後5年以上が経過し、今回の署名提出が最終回となります。ご賛同いただける方はご署名ください。7/20〆切です。署名用紙がご入り用の方は教会ホームページ、及びこちらの URL よりダウンロードしてください。(<https://onl.tw/W1mvPFX>)

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕者

	会場	奏楽	メッセージ	行事
7/19	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)		水谷牧師	
7/26			牛田牧師	おにぎり支援
8/2			牛田牧師	平和聖日・ユーカーリスト
8/9			水谷牧師	

